

京都市立嵯峨小学校 沿革史



§ 学校の概要

明治5年7月学制が公布され、本校は8月5日創立。

上嵯峨・天龍寺・水尾・原・越畑の5カ村連合で天龍寺旧招慶院を校舎として上嵯峨村字大門の地に開校。上嵯峨校と称し、水尾・原・越畑に分校を設置した。平成26年現在創立142年。



正面には、一辺約80センチメートル。高さ2.5メートルの花崗岩の石柱。扉は鉄。どっしりとした重みのある門で天竜寺関牧翁師の書による校名標を取り付ける。由緒ある唐破風の玄関が本館の入口。

校章は、大覚寺の寺章をそのまま受けついで。この図柄は嵯峨の両文字の山篇を二つ重ねて図案化し、桜花の形で囲ったものである。

校地面積は、約27000㎡あり、広々とした中に木々が青々と繁り、築山等土の香りのする自然豊かな校内である。



§ 学校沿革

明治	5年	8月	5日	本校創立。招慶院を仮校舎として開校。上嵯峨校と称し、水尾、原、越畑に分校設置
	9年	4月		嵯峨小学校と改称、3分校独立
昭和	4年	4月		愛宕電車開通につき清滝分教場を廃し本校に併合
	38年	4月		嵐山分校が京都市立嵐山小学校として独立
	42年	3月		プール竣工
	47年	11月		創立百周年記念式典挙行
	49年	4月		広沢分校が京都市立広沢小学校として独立
	56年	5月		本館改築工事が始まり、57年3月竣工
	63年	7月		嵯峨狂言クラブ発足
平成	4年	11月		創立120周年記念式典挙行
	7年	7月		コンピュータ室設置
	8年	7月		運動場にナイター照明設置
	9年	4月		プール改修工事が始まり、7月31日に完成
	9年	9月		学校グリーンベルト工事が始まり11月30日に完成

§ 校歌

校歌

一、高くそびえる 愛宕山
清い流れの 大堰川
嵯峨のよい子は すこやかに
みんな正しく のびて行く

二、代々の歩みを そのままに
色とりどりの 花もみじ
嵯峨のよい子は ほがらかに
みんなゆかしく のびて行く

作詞 福井 尚一
作曲 近藤 義次

